

地区別懇談会 実施結果

1. 開催概要

開催の目的

- 本市では、令和5年度を始期とする次期坂戸市総合計画の策定を進めています。
- 本地区別懇談会は、市民の方から地域の良いと感じるところ、特徴的と感じるところ、暮らし続けていくにあたっての不安、希望などについて意見をいただくと場として実施いたしました。

開催結果

- 6日間で全9回実施し、121名の方に参加いただきました。

No.	日付	地区	会場	参加人数
1	6月20日（日）	大家公民館	大家公民館 多目的ホール	9名
2	6月20日（日）	城山公民館	城山公民館 集会室	18名
3	6月21日（月）	勝呂公民館	勝呂公民館 視聴覚室	11名
4	6月22日（火）	三芳野公民館	三芳野公民館 集会室	10名
5	6月24日（木）	浅羽野公民館	浅羽野公民館 集会室	9名
6	6月26日（土）	千代田公民館	市役所 201会議室	8名
7	6月26日（土）	中央公民館	市役所 201会議室	19名
8	6月27日（日）	入西地域交流センター	入西地域交流センター 多目的室	17名
9	6月27日（日）	北坂戸公民館	坂戸市文化施設オルモ ギャラリー1・2・3	20名
合計				121名

2. 分析結果

施策分野ごとの意見の内容

- 「都市経営」の分野については、財政状況についての不安や、外国人との共生、集会所を活用した市民参画についての意見などが挙げられました。
- 「健康・福祉、安心・安全」の分野については、避難所など災害対策に関する意見が多く寄せられました。また、高齢者が活躍できる場の確保、交通安全についての意見などが挙げられました。
- 「都市環境・経済」の分野については、企業誘致や市内の飲食店等の充実を求める意見の他、農業を取り巻く課題についての意見が挙げられました。
- 「教育・文化」の分野については、図書館の蔵書に関する意見の他、教員の負担軽減についても意見が挙げられました。
- 「都市基盤」の分野については、公共交通の充実や、道路環境の整備、自然を活用した都市空間の整備などの意見が挙げられました。
- 「その他」に関わるものとしては、課題全体に関わるご質問や、総合計画の在り方に関わる意見が挙げられました。

分野	主な意見(詳細分野)
1 都市経営 (29件)	● コロナが収束しても財政状況が厳しくなるのではないかと不安である。 ● 外国人と交流を持てる場を整備してほしい。 ● 皆で意見交換したりする場所として、集会所を活用していけば良いのではないのか。
2 健康・福祉、 安心・安全 (29件)	● 避難場所として公民館と小学校だけでは少なすぎる。 ● 企業を誘致することで税収も合わせて、高齢者が働く場につなげられるよう力を入れて欲しい。 ● 交通事故の予防にも力を入れて欲しい。
3 都市環境・ 経済 (23件)	● 圏央道、関越自動車道等、交通の便が非常に良いのになぜ企業誘致ができないのか疑問である。 ● 駅前の飲食店に関しても整備を検討してほしい。 ● 農業後継者がいないことから農地が放棄される問題が発生している。

分野	主な意見意見(詳細分野)
4 教育・文化 (6件)	● 公民館の中には図書館はあるものの、蔵書が非常に少ないので、中央図書館にある本を回してもらいたい。 ● 教育についてだが、教員の負担が大きく人数が足りていないことに共感する。
5 都市基盤 (35件)	● お年寄りが病院に行く交通手段がない。 ● 車の量が多いが、このままでよいのかを検討してほしい。 ● 坂戸市でも水と緑を活用してほしい。
6 その他 (6件)	● 本日の資料に掲載してある課題を解決すれば坂戸市が良くなるということか。 ● 基本構想から10年たつが総括がなく、もっと具体策を示してほしい。